

## 甲武信ヶ岳

期 日： 9月22日(土) 天候：曇～晴

コース：

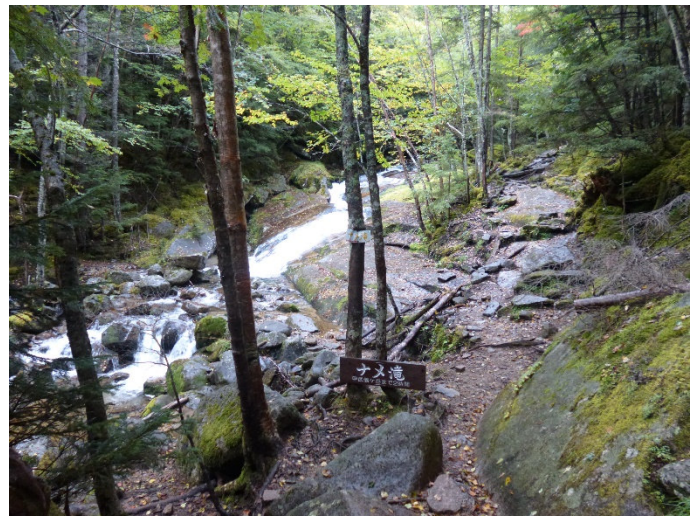
6:00 毛木平駐車場出発→7:40 ナメ滝→8:55 水源地標→9:25 稜線分岐点→9:50 甲武信ヶ岳  
山頂→10:20 甲武信小屋→木賊山巻道コース→10:50 戸渡尾根分岐→12:40 新道分岐→徳  
ちゃん新道→14:25 登山口（西沢山荘）→14:50 西沢山荘バス停

参加者：TA（単独）

深夜バスの毎日あるペン号を利用して、毛木平駐車場に早朝 5:00 に到着、夜が明けるまでゆっくり朝食を取り、支度をする。長野県側から信濃川（長野県での名は千曲川）源流を辿って甲武信ヶ岳に登り山梨県側の西沢渓谷に降りる長旅に出発！



毛木平駐車場 トイレ、ベンチがある



ナメ滝 前日の雨のせいで水量は多い



千曲川源流を辿って登る道 日が差してきた



千曲川信濃川水源地標





この日は沢の水量が多く、  
水源地はもっと上流のようだ



水源地標横の湧き水  
河床から湧き上がっている とてもおいしい



甲武信ヶ岳 山頂



南方、大菩薩嶺・鶏冠山方面の展望



山頂から木賊山方面を見る



甲武信小屋

トイレを借りた 協力金 100 円

甲武信小屋からは巻道を使ったが、戸渡尾根方面の分岐点まで結構登り返すので、それなら木賊山（とくさやま）に登るコースを取れば良かった。





戸渡尾根の岩稜地点でオコジョに出会う



シャクナゲの群生地 標高差 200m 位続く



分岐地点



登山口（西沢山荘横）

近丸新道は崩壊箇所が多いそうなので徳ちゃん新道を使うことにした。しかし、徳ちゃん新道はガレ場の急坂、細かい木の根の這った滑りやすい急坂、滑りやすい粘土の急坂と続き、下りではかなり厳しい道であった。滑落するような危険な箇所は確かに無い。

西沢溪谷入口バス停からは、山梨市営バス（山梨市駅方面行）と甲州市営バス（韮崎駅方面）の2路線が出て便利である。

以上